

# 国際科学プロジェクトにおける 日米協力の強化、ILCへの期待

日本創成会議 座長  
増田 寛也

# プロフィール

平成 7年～19年 岩手県知事

平成19年～20年 総務大臣

平成21年～ 野村総合研究所顧問

東京大学公共政策大学院客員教授

平成23年～ 日本生産性本部副会長

日本創成会議座長

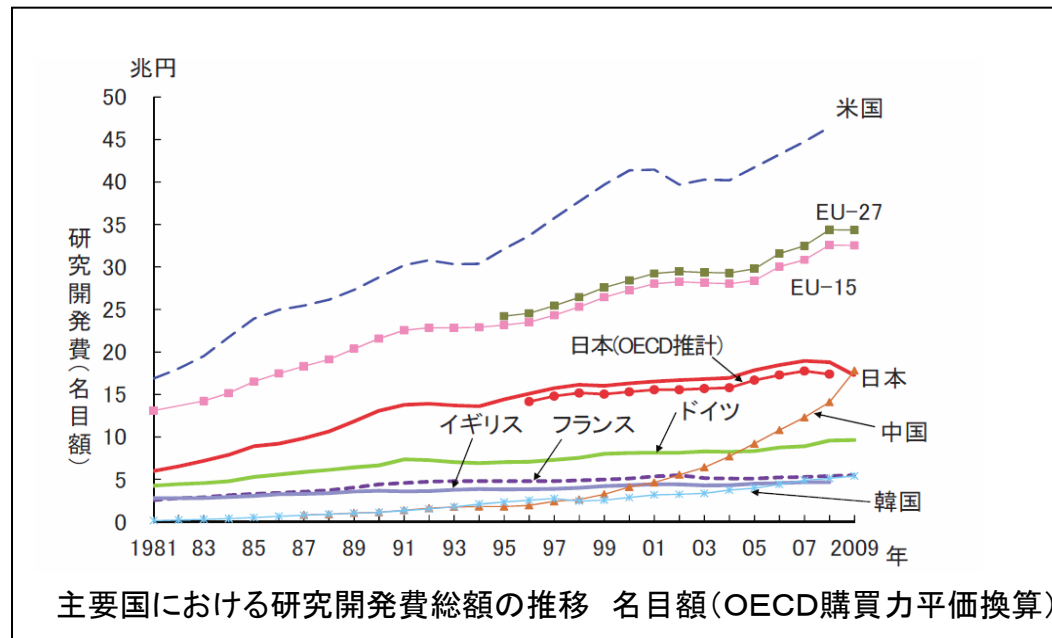
# 1. 基礎科学研究を進める3つの課題

①研究の大型化・長期化。それに伴うコスト負担の増加

(例)LHC:5000億円、建設14年 ITER:5000億円

②主要先進国の経済成長の低下。財政の悪化

③途上国の成長。国際社会における影響力の拡大



## 2. グローバル・プロジェクトの構築

- ① ナショナル・プロジェクトからグローバル・プロジェクトへ
- ② 長期(10年以上)の視点での計画と、着実な実行
- ③ 資金調達の多様化

# 3. モデルとしてのILC推進

## ① ILC誘致にむけた日本の状況

2月28日 安倍総理、施政方針演説「世界最先端の加速器技術への挑戦」

3月27日 LCCディレクターリン・エバンス氏、安倍総理と会談

4月末 国内候補地2箇所地質調査終了

7月 国内候補地一本化

## ② 米国への期待

# エバンス氏、安倍総理表敬訪問(2013年3月27日)



安倍総理大臣と会談(小柴昌俊教授、河村建夫衆議院議員、塩谷立衆議院議員が同席)



下村文部科学大臣



山本科学技術政策担当大臣



ILC議員連盟で講演